８．リース取引の会計処理

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

９．消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式によっている。

（表示方法の変更）

国立大学法人会計基準の改訂に伴い、当事業年度より、貸借対照表の「前受受託研究費等」を「前受受託研究費」及び「前受共同研究費」に、損益計算書の「受託研究等収益」を「受託研究収益」に、キャッシュ・フロー計算書の「受託研究等収入」を「受託研究収入」及び「共同研究収入」に、国立大学法人等業務実施コスト計算書の「受託研究等収益」を「受託研究収益」にそれぞれ区分して表示しております。

（キャッシュ・フロー計算書注記）

資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	585,539千円
定期預金	△228,209千円
資金期末残高	357,330千円

（国立大学法人等業務実施コスト計算書注記）

引当外退職給付増加見積額には、国又は地方公共団体からの出向職員分57,082千円が含まれている。

（金融商品の時価等の注記）

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については、預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、資金調達については借入元は限定していない。

資金運用にあたっては国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき、預金のみを運用しており株式等は保有していない。

２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。

（単位：千円）

	貸借対照表計上額（＊１）	時価（＊１）	差額（＊１）
⑴　現金及び預金	585,539	585,539	—
⑵　未払金	(432,180)	(432,180)	—

（＊１）　負債に計上されているものについては、（　）で示している。

㈱　金融商品の時価の算定方法

⑴　現金及び預金、並びに⑵未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから、当該帳簿価額による。

（重要な債務負担行為）

該当事項なし。

（重要な後発事象）

該当事項なし。

（その他）

金額の端数処理は、各項目で四捨五入を行っているため、合計額と合致しないことがある。

国立大学法人神戸大学平成28事業年度財務諸表に関する公告

国立大学法人法（平成15年法律第112号）第35条において準用する独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項の規定に基づき、国立大学法人神戸大学平成28事業年度財務諸表について次のとおり公告します。

平成29年10月6日

神戸市灘区六甲台町１－１
国立大学法人神戸大学
学長　武田　廣

貸　借　対　照　表

（平成29年３月31日）　（単位：千円）

資産の部		
Ⅰ　固定資産		
１　有形固定資産		
土地		83,488,294
建物	113,245,085	
減価償却累計額	△ 53,159,775	
減損損失累計額	△ 538	60,084,772
構築物	6,382,743	
減価償却累計額	△ 2,722,873	3,659,870
機械装置	751,258	
減価償却累計額	△ 466,739	284,519
工具器具備品	43,391,429	
減価償却累計額	△ 31,312,006	12,079,423
図書		22,075,736
美術品・収蔵品		756,437
船舶	450,623	
減価償却累計額	△ 418,747	31,876
車両運搬具	75,185	
減価償却累計額	△ 55,364	19,821
建設仮勘定		1,660,805
有形固定資産合計		184,141,552